

産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月24日	
愛媛県知事 中村 時広 殿	
提出者	
住 所 愛媛県伊予市米湊字大角蔵1526番地6	
氏 名 株式会社大江工務	
代表取締役 江戸 正二	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0899832583	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社大江工務
事業場の所在地	愛媛県伊予市米湊字大角蔵1526番地6
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 336,289千円 (令和6年度実績)
③ 従業員数	9名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	1 発生源：施工現場 2 運 搬：自社運搬及び委託 3 中間処理：委託 4 最終処理：委託

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 前年度は、建物解体工事の受注により、排出量が大幅に増加しました。建設業は、工事の受注量や工種によって排出量は年ごとに変動するため、排出計画を策定することが困難な状況である。 したがって、排出を抑制するのではなく排出したものを可能な限り、リサイクルできるよう分別を行い、リサイクル化できる中間処理業者に委託して対応している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 工種・構造・工事規模により廃棄物の総量が左右されるが、可能な限りリサイクルできるよう分別を行い、リサイクル化できる中間処理業者に委託して対応する。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) (種類) がれき類、木くず、金属くず、その他の産業廃棄物 (取組) 現場内で分別をして中間処理施設又は最終処理施設に搬入を行う。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) これまでの取組を継続して可能な限り分別を行い減量化を図る。



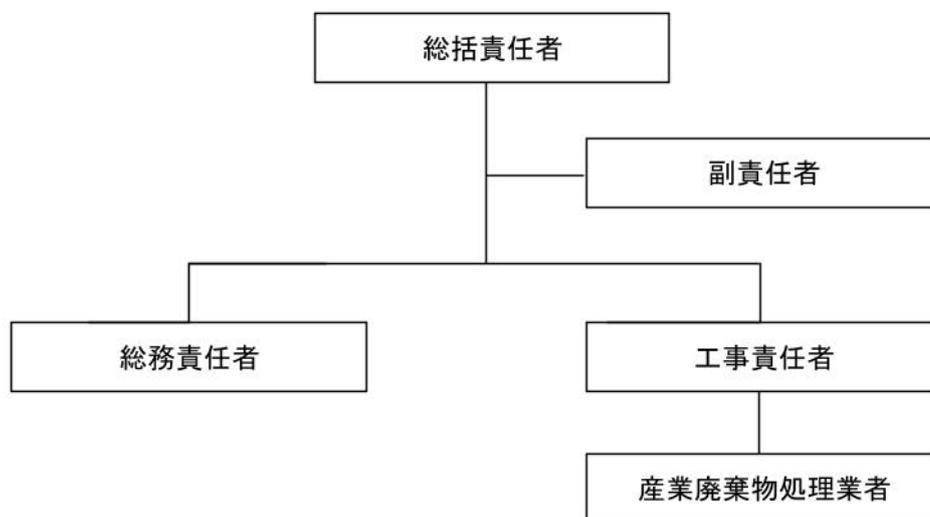


②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、再生資源になるものは分別し、再生利用の促進に努める。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

管理体制図



## 別紙2

### 産業廃棄物の搬出の抑制に関する事項

コード 番号	産業廃棄物の種類	実績搬出量 (t)	目標搬出量 (t)
11	がれき類	5,620.97t	500.0t
6	廃プラスチック類	10.05t	10.0t
8	金属くず	4.89t	4.0t
9	ガラス・陶磁器くず	7.88t	7.0t
14	木くず	103.69t	100.0t
15	繊維くず	0.02t	0.0t
21	その他 廃石膏ボード類	23.8t	20.0t
21	その他 混合廃棄物	10.98t	10.0t
21	その他 石綿含有産業廃棄物	36.26t	30.0t
21	その他 水銀廃棄物	0.03t	0.0t
	合計	5,818.57t	681.0t

## 別紙3

## 前年度(令和6年度実績)

コード 番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	全処理委託量	優良処理業者への 委託量	再生処理業者への 委託量	認定熱回収業者への 委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への委託量
11	がれき類	5,620.97t	5,620.97t		5,620.97t		
6	廃プラスチック類	10.05t	10.05t		10.05t		
8	金属くず	4.89t	4.89t		4.89t		
9	ガラス・陶磁器くず	7.88t	7.88t		7.88t		
14	木くず	103.69t	103.69t		103.69t		
15	繊維くず	0.02t	0.02t		0.02t		
21	その他 廃石膏ボード類	23.8t	23.8t		23.8t		
21	その他 混合廃棄物	10.98t	10.98t		10.98t		
21	その他 石綿含有産業廃棄物	36.26t	36.26t		36.26t		
21	その他 水銀廃棄物	0.03t	0.03t		0.03t		
	合計	5,818.57t	5,818.57t		5,818.57t		

## 別紙4

## 今年度(令和7年度目標)

コード 番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	全処理委託量	優良処理業者への 委託量	再生処理業者への 委託量	認定熱回収業者への 委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への委託量
11	がれき類	500.0t	500.0t		500.0t		
6	廃プラスチック類	10.0t	10.0t		10.0t		
8	金属くず	4.0t	4.0t		4.0t		
9	ガラス・陶磁器くず	7.0t	7.0t		7.0t		
14	木くず	100.0t	100.0t		100.0t		
15	繊維くず	0.0t	0.0t		0.0t		
21	その他 廃石膏ボード類	20.0t	20.0t		20.0t		
21	その他 混合廃棄物	10.0t	10.0t		10.0t		
21	その他 石綿含有産業廃棄物	30.0t	30.0t		30.0t		
21	その他 水銀廃棄物	0.0t	0.0t		0.0t		
	合計	681.0t	681.0t		681.0t		